

令和3年度 附属小学校だより

スマイルふぞく



第1号 令和3年4月19日(月) 校長 古野 祐一

よろしくお祈いします！

保護者の皆様、この度、附属小学校に赴任してまいりました「古野祐一（この ゆういち） 54歳！」です。12年ぶりに戻ってこられたことを幸せに思います。少し自己紹介をさせていただきます。

附属小学校では、国語科担当として5年間、教務主任として1年間、教頭として2年間の8年間在籍でした。

ここからインドネシアのジャカルタ日本人学校に教頭として3年間出向き、灼熱の太陽を浴び1000人規模の小中一貫校で過ごしながらか発展途上国の勢いを肌で感じてきました。

帰国後は、雲仙市立南串第一小学校で教頭として、複式学級の魅力を2年間堪能してきました。

次に、長崎県教育センターで指導主事として教職員研修に携わり、人の子の師たるには学び続ける者こそ資格ありと、改めて考える良い機会となった4年間でした。

その後、18年ぶりに地元諫早に戻りました。美しい山と川に囲まれ、多良山系を臨む高来西小学校で校長として2年間勤め、附属小へ戻って参りました。

「スマイル附属」を創ります！

附属小学校での私の楽しみは「応援」です。大好きな北斗の子を、またまた腹の底から応援できると喜んでいるところです。

そこで、熱血教育につきものの夕日に向かって走っていく目標を決めました。それは「スマイル附属」を創ることです。「これがスマイル附属だ」と感じたり見つけたりするポイントは一人一人違います。多様なスマイル附属を子供主体で創り、親と教師が力を合わせてサポートしていきます。そこで絶対に欠かせない三つの願いがあります。それは、「内なる思いが湧き出す笑顔の学校、お互い様の心が溢れる学校、一生の友と出会い語り合う学校」でありたいということです。

このスマイル附属を目指すための合言葉があります。

それは、「**一步前へ、何度も挑戦！**」です。

この学校だより「スマイルふぞく」で一步前へ踏み出す勇氣、何度も挑戦する意欲溢れる北斗の子を伝えていきます！

※次号からは、松永教頭、池田主幹、橋田教務主任の言葉を掲載し4人のコラボで、「スマイルふぞく」をお伝えしていきます！